



言問小だより

7月号 令和4年7月1日
ホームページ

URL:<http://www.sumida.ed.jp/kototoisho/>

墨田区立言問小学校

校長 井上 義郎

郵便番号 131-0033

墨田区向島 5-40-14

電話番号 3625-0315

F A X 番号 3625-2156

先生たちの目標

校長 井上 義郎

言問小学校では、毎年、各教員が「学級・専科経営案」を立て、それをもとに日々の教育活動を実践しています。「学級・専科経営案」とは、受けもちの子供を「こんな子の育てたい」「こんなクラスを作りたい」という教師の願い（目標）と、それを実現するための手立て（計画やしかけ）をまとめたものです。「先生だったら、一年後、どんな子供に育ててくださいますか？」校長の問いかけに一人一人が真剣に考えたものです。プロである先生たちは、下記のような児童の姿を目指し、毎日、子ども達に向かい合っています。

一年後の子供の姿（目指す児童像）	
1年1組	<ul style="list-style-type: none">・何事にも最後まで諦めずに取り組む子・友達に思いやりをもって接し、学級や学校で行うことに協力することができる子・学校のきまりやマナーを守り、安心・安全に学校生活を送ることができる子
1年2組	<ul style="list-style-type: none">・自分で見て聞いて、考えて、行動できる子・他人の気持ちを思いやり、協力できる子・集団のルールを守り、けじめをつけて行動できる子
2年1組	<ul style="list-style-type: none">・自分で考えを出したり、友達の考えに共感したり、発展させたりできる子・やらなくてはいけないことをやろうと努力する子・友達の個性を理解できる子
3年1組	<ul style="list-style-type: none">・わがままを言わず、やるべきことを最後までやり遂げる子・自分や友達を大切にし、相手の気持ちを考えた行動ができる子・向上心をもって、自ら進んで行動できる子
4年1組	<ul style="list-style-type: none">・自分に自信をもって明るく生活できる子
5年1組	<ul style="list-style-type: none">・友達やクラスに気を遣え、誰に対しても優しくできる子・何事にも積極的にチャレンジすることのできる子
6年1組	<ul style="list-style-type: none">・自分で考えて、行動できる子・互いのよさを認め合うことができる子・最高学年として、自信をもって行動できる子
6年2組	<ul style="list-style-type: none">・学校生活を楽しみ、落ち着いて学校生活を送ることができる子・友達やクラス、学校のために児童自らが考え、進んで行動する子・文字を丁寧に書くことの大切さを実感するとともに、文字がきれいになったと実感できる子・運動が苦手な児童も含めて、友達と体を動かすのが楽しく思える子
算数 少人数	<ul style="list-style-type: none">・考えの交流を通して、自分の考えや意見を表現できる子・友達の考えのよさに気付き、お互いを認め合うことができる子・学習内容に基礎基本がしっかりと身に付いている子
図画工作	<ul style="list-style-type: none">・主体的に楽しく活動できる子・自ら考えをもち、自己表現できる子
音楽	<ul style="list-style-type: none">・音楽のよさや面白さを味わえ、音楽が楽しいと感じられる子・知識・技能の定着が実感できる子・友達のよさを認められ、良好な人間関係を築ける子

職員紹介

学校には様々な仕事があり、校務を分掌することで、それぞれの仕事が円滑に進むように取り組んでいます。今回は、それぞれの分掌のリーダーである「主任」を紹介します。

何かお困りのことがありましたら担任だけではなく、主任にもご相談いただいても結構です。

【主な主任の先生たち】

名前	担任・専科	主任名	統括する内容
近藤 裕行	4年1組	教務主任	教育課程、行事等
小野美智子	3年1組	生活指導主任	学校内外の生活
高橋 里美	2年1組	研究主任	教員の授業力向上
小森 千晶	きこえ	特別活動主任	レインボー、ふれあいサロン等
榎本 祐子	6年1組	特別支援コーディネーター	特別支援教育全般
喜入 美帆	図画工作	特別支援コーディネーター	特別支援教育全般
田村 大輔	5年1組	学力向上主任	児童の学力向上
高橋 寿代	1年1組	食育リーダー	給食指導、アレルギー対応等
木野奈津代	養 護	保健主任	児童の健康管理
嶋田 拓真	6年2組	体育主任	体育授業や行事
松井 歩	きこえ	GIGA 担当	オンライン授業、タブレット



【7月の生活目標】

- いろいろな友達と遊ぼう。
- 計画的に荷物を持ち帰ろう。

7 月 の 行 事 予 定

日	曜	予 定
1	金	委員会
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会 4時間授業 個人面談始
5	火	読み聞かせ 4時間授業 調べる学習出前授業3年
6	水	児童集会 4時間授業 お筆
7	木	安全指導日 4時間授業
8	金	漢字検定 4時間授業 個人面談終
9	土	土曜授業 委嘱式 いじめ防止授業
10	日	
11	月	【B時程】地域美化活動3、4年 アタック
12	火	読み聞かせ 避難訓練
13	水	
14	木	4時間授業 PTA 実行委員会
15	金	4時間授業 長縄記録会 研究授業5年1組(5時間)
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	クラブ レインボー(昼休み)
20	水	全校朝会 4時間授業 大掃除 給食終わり
21	木	夏季休業日始まり ~8/31まで
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	夏季水泳指導① サマースクール4、5、6年
26	火	夏季水泳指導② サマースクール1、2、3年
27	水	夏季水泳指導③ サマースクール4、5、6年 お筆14:40~
28	木	夏季水泳指導④ サマースクール1、2、3年
29	金	夏季水泳指導⑤ サマースクール4、5、6年
30	土	
31	日	



8 月 の 行 事 予 定

7	日	区民体育祭 水泳大会
8	月	
9	火	
10	水	閉庁期間始
11	木	山の日
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	閉庁期間終
20	土	
21	日	
22	月	夏季水泳指導⑥
23	火	夏季水泳指導⑦
24	水	夏季水泳指導⑧
25	木	夏季水泳指導⑨
26	金	夏季水泳指導⑩
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	お筆14:40~
31	水	夏季休業日終

9 月 の 行 事 予 定

日	曜	予 定
1	木	4時間授業
2	金	給食始
3	土	土曜授業 引き取り訓練
4	日	
5	月	発育測定6年 全校朝会 アタック
6	火	発育測定4、5年
7	水	発育測定2、3年 お筆14:40~
8	木	発育測定1年 言問塾
9	金	委員会 水泳指導終
10	土	
11	日	区民体育祭 陸上競技会

～体力テスト～

体育主任 嶋田 拓真

反復横とび、20mシャトルラン、50m走、長座体前屈、握力、ソフトボール投げ、立ち幅とび、上体起こしの全8種目の記録を測定しました。近年の子供たちの課題であるソフトボール投げについては、野球をやっている先生に協力していただき、子供たちは投げ方を教わりました。その他の種目についても、記録を伸ばせるように取り組みました。

～ふれあい月間～

生活指導 小野 美智子

学校では、「ふれあい月間」を設定し、年に3回の学校生活アンケートを実施しています。

第1回は6月に行いました。低学年向け・高学年向けの児童用アンケートを実施した後、必要に応じて児童に聞き取りを行い、いじめの未然防止早期発見、早期対応に努めています。

第2回は11月、第3回は2月に予定しています。

～学校公開～

教務 近藤 裕行

3日間の学校公開。多くのご参観ありがとうございました。感想用紙の記入もご協力いただきましてありがとうございます。心温まる感想が多く大変うれしく思っております。また、今後の教育活動の改善にも反映させていただきます。

次の学校公開は10月下旬となっております。また、土曜授業も授業公開しております。次の土曜授業は7月9日となります。ぜひ、ご参観ください。



～水泳指導開始～

体育主任 嶋田 拓真

6月20日から水泳指導が始まりました。今年度も昨年度に引き続き、十分に感染症対策を講じて実施しています。また、安全管理を徹底し、子供たちが伸び伸びと水泳を楽しむことができるように指導していきます。

水泳指導開始に伴い、先日プール開きを行いました。1・3・5年生の代表児童が、今年度の水泳の目標を立派に発表することができました。



～道徳授業地区公開講座～

川口 文子

6月18日(土) 2校時 道徳公開授業
3校時 公開講座
講師：東京都教育委員会 笠井 淳子先生

笠井先生から道徳授業地区公開講座の趣旨や「特別な教科道徳」の目標や授業、内容等のお話がありました。その後DVD「子供たちの豊かな心を育むために大人達にできることを考える」視聴をし、2人組、4人組グループで話し合い、グループで全体発表をしました。

児童がよりよく生きるための道徳性を養い、物事を多面的、多角的に考え、道徳的な判断力、心情、実践意欲につながるように、ご家庭でも日々の生活の中でお子さんと話し合う機会をもっていただくことが大事だと思いました。